

令和6年1月24日	
資料提供	
担当課(室)	かつらぎ町 花園地域振興課
担当者	地域振興係 上西 克幸
電話(代表)	0737-26-0321



おんだまい 花園の御田舞 5年ぶりに奉納公開

国指定重要無形民俗文化財の「花園の御田舞」が、5年ぶりに奉納公開となります。

花園の御田舞は、平安中期から行われてきた田遊びの一つで、五穀豊穡や豊作祈願を行うとともに豊作に感謝するために行われています。毎年の旧暦1月8日に奉納することになっていましたが、現在は隔年の2月の第2日曜日に行われています。コロナ感染症の影響により、5年ぶりの奉納公開となります。

「花園の御田舞」特徴

稲作の全工程を芸能として演じることや、伝承されている言葉の中に、鎌倉や室町時代の言葉が残されているといわれ、昔のままの芸能が伝承されています。稲作条件の良くない山間地で豊作を祈る思いが、言葉や芸能によく表現されています。

- 日時 : 令和6年2月11日(日)
お渡り行事: 午前10時から
御田舞: 午後1時から
- 場所 : お渡り行事: 下花園神社～遍照寺
御田舞: 遍照寺
(住所) 下花園神社: かつらぎ町花園梁瀬 264
遍照寺: かつらぎ町花園梁瀬 1567
(電話) 0737-26-0321 (かつらぎ町役場花園支所)
- 主催 花園郷土古典芸能保存会



見どころ・ポイント

このような芸能は全国至る所にあります。しかし、「花園の御田舞」は、鎌倉や室町時代の言葉が残る“昔のままの芸能”が伝承されているといわれています。